



関東地区連絡会 地域だより

東海旅客鉄道労働組合退職者連絡会（JR東海ユニオンOB会）

2020年7月

ユニオン労働組合（OB）退職者連絡会会員の皆様へ

日頃よりユニオンOB会に対し、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年に入り1月の下旬に中国の武漢よりチャーター機より帰国・2月の下旬頃、クルーズ船の乗客による新型コロナウイルス集団感染が起き、政府から緊急事態宣言が発令された4月以後、自粛する様発令され、交運共済勉強会・幹事会等が中止になりました。

このような状況により、高齢者・会社で働く方々に対し仕事を自粛に努めるよう言われ生活に大きく影響した。

各施設・自宅に入るには、検温・手洗い・消毒・換気などの対策を講じて、高齢者に感染すると重症化しやすいため、マスクの着用し、3密の重なりと・特に危険を及ぼす為「多くの人が密集」「換気の悪い密閉空間」近距離での密接下会話」の為、私達の活動も感染防止対策として自粛をする事としました。

5月下旬に入りますと、政府が発令していましたが緊急事態宣言が一部解除となり第2波感染への警戒は続いていますので、まだ油断は出来ません、コロナウイルス感染症・熱中症に掛らないよう、個人個人で自衛対策を取り感染等を防ぐ事が大切です皆様もお身体を大事にしてお過ごし下さい。

“常に注意 “

○常に、消毒・手洗い・口のうがい・マスク着用のマナーを！

○これからの季節、猛暑が予想されるのでまだ、続いている 新型コロナウイルス感染・熱中症予防対策に注意を払いつつ、今年の夏を乗り切りましょう。

「生き活きだより」暮らしのお便りコーナー

元職場 熱海駅 福岡 正良

団地の「芸能クラブを立ち上げ」で住民の交流を図る

私の住むところは、つくば市荃崎地区宝陽台団地で常磐線牛久駅西口から約2kmのところにあります。540世帯の方が暮らして居ますが、団塊世代の方が多く、通勤は東京で茨城都民と言われた時代もありました。今、この世代が高齢化を迎え、つくば市の603ある自治会の中で突出した存在となり、65歳以上の人口が60%に達しています。

このような状況で車の問題もあり、外出する機会が少なくなっている方も多く見られ、気軽に歩いて行ける公民館での芸能が楽しめたらと思い、つくば市文化祭等で活動している団地の仲間に声をかけました。賛同した代表で民謡2、器楽演奏1、ハワイアン1、舞踊2、かっぽれ1、剣詩舞1、詩吟1、ガマロ上1、の10代表が集まり、宝陽台芸能クラブが立ち上げられました。

団地でのお知らせは回覧で行い、看板からプログラム椅子の配置など出演者全員で行い、発表会を開催しました。第1回の発表会は、平成29年6月25日に開催、出足が心配されましたが、立見席が出るほどの盛況で110名の観客となりました。これを受けて、年2回の開催とし、6月、12月で開催しております。昨年、第6回発表会を終了し、平均の入場者数は、約80名となりました。この結果、住民の皆様に芸能を身近に楽しんで頂くという、第一の目的は達成しました。出演者と観客の交流も生まれ、これからも演目を工夫しながら取り組んで行くことを話し合うなど、お互いに手応えを感じております。



「みんなで唄いましょう」コーナーで「東京五輪音頭2020」を全員で合唱。